

ユニアデックス クラウド認証基盤構築サービス

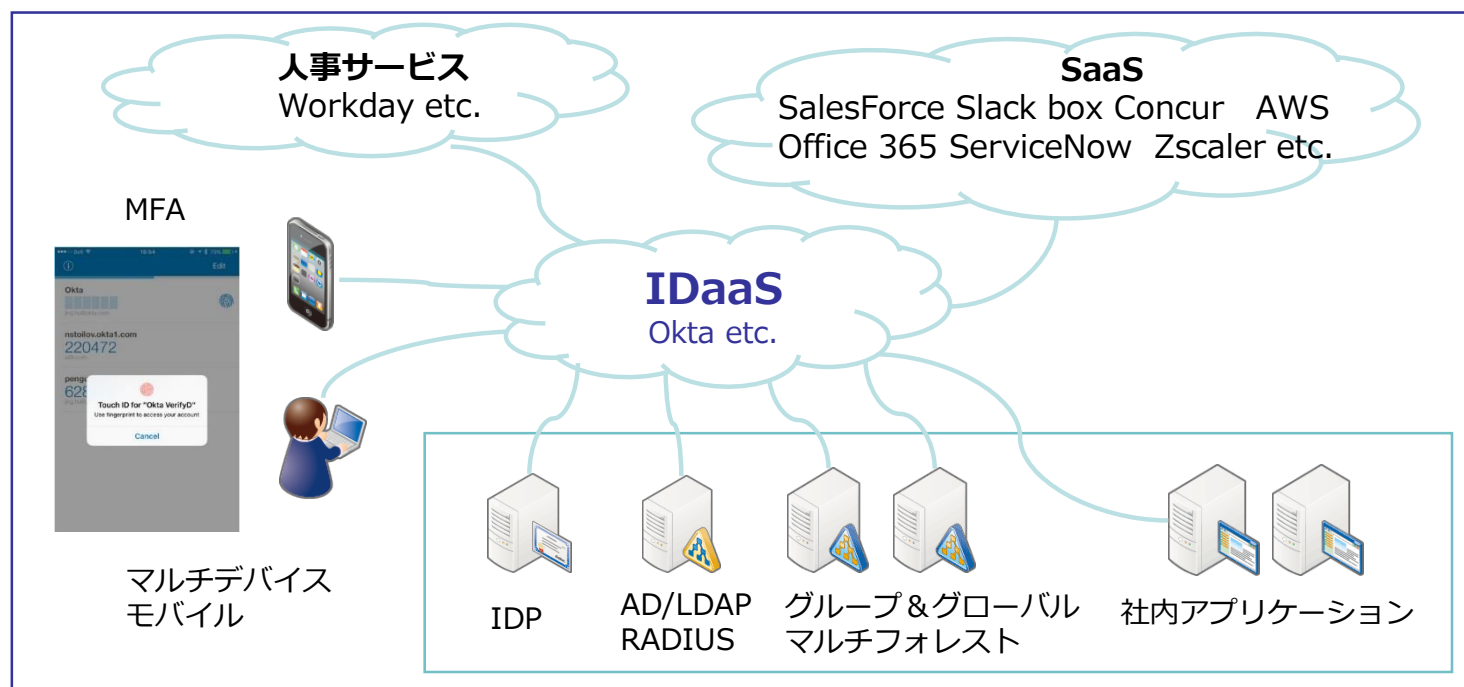
ID as a Service

クラウドサービスの利用で統合的な認証基盤を提供

クラウド、モバイルの時代において、オンプレミスでの認証基盤は非常に複雑な構成を求められます。認証基盤においてもクラウドサービスを利用することでシンプルで拡張性の高いシステムが容易に実現できます。シングルサインオンに加え自動プロビジョニング、多要素認証機能を持ち、ひとつのサービスで様々な課題を解決します。様々なユーザが、いつでもどこでもどのデバイスからでも多種多様なアプリケーションにセキュアにアクセスできます。グローバル&グループ企業においても、容易に一元管理が実現可能です。

スピード経営時代にモダンITで様々な課題を解決します。

- 負担の多いバージョンアップ運用サイクルの廃止
- モバイル&クラウドの最新技術の適用
- ユーザにストレスを与えない高い利便性と高い安全性を提供
- グローバル、グループ、M&Aへの即応性と拡張性



※IDaaSは、ID as a Service の略称です。

ディレクトリ

ユーザの情報を一元管理し、各アプリケーションとのマッピングや属性情報の編集を行うことができます。例えば、OktaではAgent機能により社内ADと簡単に連携することができ、ユーザ情報の同期やAD認証をさせることが可能です。マルチフォレスト環境にも対応しており、グローバル企業やグループ企業での統合認証基盤としての利用に最適です。

※Oktaは米国Okta, Inc.社のサービスです。

シングルサインオン

Oktaには5000以上のアプリケーションとのシングルサインオン設定が標準で用意されており、容易に追加することが可能です。標準に無い場合でもSAMLやOpenID Connectに対応しておりセキュアなモダン認証連携が可能です。また、ブラウザのプラグインによりアプリケーションにID/パスワードを自動で入力することも可能ですのでレガシーなアプリケーションもシングルサインが可能になります。またユーザ自身による追加も可能でエクスペリエンスが向上します。

ユーザ管理

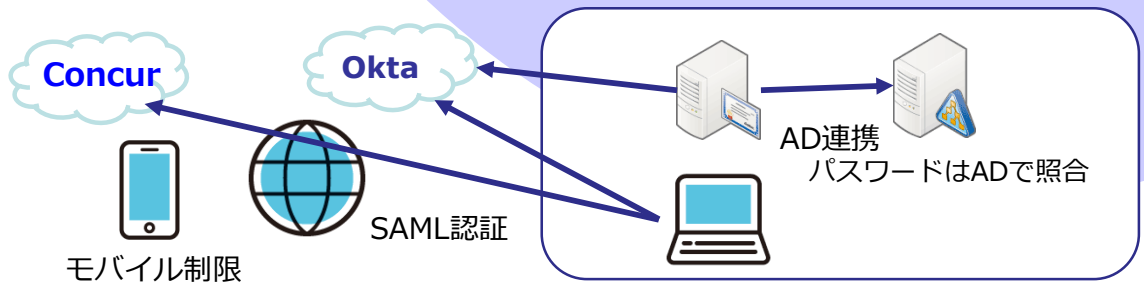
クラウドアプリケーションに対するプロビジョニング機能が用意されており、簡単にユーザ情報の更新管理が可能です。ユーザ情報の登録、変更、無効化などの処理を自動で行うことができます。さらに人事情報アプリケーションとの連携により人事情報の更新をトリガにADのユーザ追加なども行うことが可能です。

多要素認証

スマートフォン用のOkta Verifyをはじめ、SMSや秘密の質問、サードパーティの多要素認証製品をサポートしています。さらにiPhoneのTouch IDを利用することで簡単かつセキュアに多要素認証を実現します。デバイストラスト機能により特定のデバイスの利用に制限をすることも可能です。さらにソースIP制限や地域限定などの設定も可能です。また、RADIUS機能によりVPN装置の2要素認証としても利用可能です。

導入事例

業種 サービス業
ユーザ数 2000
要件
・ConcurとのSSO
・アクセス制限
・AD連携



お問い合わせ

UNIDEX

ユニアデックス株式会社

〒135-8560 東京都江東区豊洲1-1-1

TEL : 03-5546-4900 (大代表)

URL : <http://www.uniadex.co.jp/>